

## 令和7年度備前県民局地域づくり支援事業 最終報告

実施団体：NPO 法人ハンセン病療養所世界遺産登録推進協議会

担当課：備前県民局地域づくり推進課

<b>&lt;事業名&gt;</b> OKAYAMA BUS TOUR ～Unforgettable Memories～ 岡山の伝統文化とハンセン病を巡るツーリズム造成事業			
<b>&lt;事業概要・各主体の役割&gt;</b> (事業概要) ユネスコ世界文化遺産を目指す「人権の島・長島のハンセン病療養所」や「日本刀の聖地長船」のほか、全国区の観光資源を有する瀬戸内市を拠点に、県内の歴史や文化を海外に発信。ハンセン病問題という人類の過ちを繰り返さず後世に伝えるため、産学官言民が連携して、「能楽堂舞台登壇」や「剣術披露・模造刀による試し切り」といった伝統文化を活用した新たな観光ツールの創出を開発し、これを地域の経済価値に結び付けるビジネスモデルの確立を目指した。			
(各主体の役割) <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施団体：事業の企画・実施、事業報告書の作成</li> <li>・担当課：補助金交付・事業企画協力・広報協力</li> </ul>			
<b>&lt;実施状況&gt;</b>			
計 画		実 施	
時 期	内 容	時 期	内 容
令和7年	新規観光事業 OKAYAMA BUS TOUR の参加者 募集開始	令和7年 4月	モニターツアー募集開始
5月	<b>【第1回】</b> 県内に住む留学生 や在日外国人によるモニター ツアー <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     評価シート                      ・アンケートの結果により                      改善を目指す。                 </div> <b>【参加者】</b> 20人	5月	<b>【第1回】</b> モニターツアー開催 ・英語講師／学生／役所勤務 10名 ・ニュース ・PR 動画作成
7月	インフルエンサーによるモ ニター&撮影	7月	・訪日市場向けの商談会 <b>【第2回】</b> モニターツアー開催 ・岡山大学の学生・教師 25名 (日本人を含む) ・ドローン&4撮影(各所)
9月末	ガイド育成&企画等の研修 会 下半期に向け	8月	<b>【第3回】</b> モニターツアー開催 ・訪日観光客 台湾 9名 ・中間報告会

		10月 11月 12月	<p>【第4回】モニターツアー インフルエンサー・同伴者 9名 ・入所者（回復者）・中尾会長 撮影</p> <p>【第5回】モニターツアー 岡山外語学院 留学生 14名</p> <p>【第6回】モニターツアー 岡山外語学院 留学生 14名 旅行代理店 2名 ・日本旅行（東京） ・サンコウトラベル（広島）</p>
令和8年 3月	事業報告会 実績報告書の提出	令和8年 2月 3月	<p>実績報告書の提出</p> <p>事業 最終報告会</p>

### 〈ツアー内容〉

#### ① RSK イノベティブメディアセンター

- ・集合場所：陶板レリーフ 「躍進」

山陽新幹線岡山駅開業時に、「岡山の街の躍進」をイメージして岡本太郎氏が制作。

- ・能楽堂ホール tenjin9

能楽協会が認定する能楽堂、約80のうちの一つであり、日本人にとっても貴重な体験の場である。本施設では、参加者が「足袋を履く」「能舞台上がる」「能面をつける」といった能の文化体験を直接体験できることが特徴である。体験の最後には、参加者全員で記念撮影を行い、思い出を形に残すことができる。



#### ② 「備前長船刀剣博物館・慈眼院」

鎌倉時代より日本刀の産地として栄えた長船町に所在し、全国でも珍しい備前刀を中心に展示する博物館を、ガイド付きで見学する。また、300年以上の歴史を有する由緒ある寺院「備前刀工菩提寺・慈眼院」において、真剣による演武を見学し、本物そっくりの模造刀を用いた試し斬り体験を行う。参加者が多い場合は、訪日観光客を2グループに分けて行動することで、円滑な体験実施を図る。

- ・館内見学・刀匠の作業見学・お土産購入
- ・初實剣理方一流甲冑抜刀術 神崎勝師範の「模造刀による本格剣術稽古」



### ③ 岡山ブルーラインの道の駅 一本松展望園

昼食では、岡山名物である「ホルモンうどん」や「デミかつ丼」など、約 20 種類のメニューの中から選ぶことができ、外国人から非常に好評であった。また、昼食後には展望台からの美しい景色を楽しむこともできる。



### ④ 人権の島・長島

日本で初めての国立ハンセン病療養所として長島に設立。日本全国のハンセン病患者たちが長島に強制的に収容され「差別」や「偏見」を受け続けてきた。「ハンセン病とは何か?」「一体この島で何が行われていたのか?」など映像を通して学び、歴史回廊として「患者収容棧橋」や「消毒風呂」、「納骨堂」などの施設を解説付きで見学をする。さらに昨年11月21日にオープンした「でんしょう愛生館」では当時の様子を本人・家族・社会編などそれぞれの視点をアニメで見ることができる。その他にも、入所者の証言映像や感染症の数々などを紹介している。



### ⑤ 日本一のだがし売場

訪日外国人が日本で購入したい物ランキングでも、お菓子が1位に選ばれるなど、日本の代表的なお土産として注目されている。施設内では、駄菓子やおもちやなど約 5,000 種類の商品が取り揃えられており、文化体験としても高い価値を有している。子どもたちは目を輝かせ、大人も懐かしい味に触れて童心に帰ることができる独特の魅力に包まれている。



## 〈事業内容〉

・第1回モニターツアー 実施日：2025年5月11日(日)

対象：県内在住の外国人教師や市役所職員 人数：10名

国籍：アメリカ/カナダ/フランス/オーストラリア 対応言語：英語/日本語

## ◇実施目的

訪日観光客向けのツアー実施に備え、内容が参加者にとって魅力的で時間的に無理のないものになっているかを、実際の体験を通して確認するため。また、行程の時間配分や移動の負担、観光地や食事内容の満足度、添乗員やガイドの案内の分かりやすさなどを検証し、正式な商品として販売する前に改善点を見つけるため。

・RSK イブニングニュース⇒ 2025年5月16日放送

【URL】 <https://www.youtube.com/watch?v=K-ZzVUZrKeM>

・【英語版】 ツアー内容の説明映像を作成(約8分)

・長島愛生園の感想【撮影】

・アンケート調査

・SNS 発信のための素材取得

## ◇報告・成果

本ツアーは全体を通して行程どおりに進行し、時間管理の面で大きな問題は見られなかった。また、ツアー内容についても参加者から概ね高い満足度が得られた。参加者の多くは日本の文化や歴史に関心を持っており、中でも長島愛生園に関しては、これまで知らなかった歴史を学ぶことができた点を評価する声が多く確認された。あわせて、本テーマは訪日外国人のみならず、日本人にとっても関心を喚起する内容であるとの意見も挙げられた。

さらに、本ツアーには全行程にわたり撮影クルーが同行し、各訪問先の終了時にインタビュー撮影を実施した。これにより、ツアーの趣旨や魅力を文章だけでなく映像としても伝えることが可能となり、今後の情報発信や広報活動に有効な素材を確保することができた。

それぞれの説明をもう少し英語で表現をできる準備を整えること。昼食の場所「さざなみハウス」も人数が多いと対応しきれないとのことを改善する必要がある。



集合場所：躍進



能楽堂ホール tenjin9



備前長船刀剣博物館



国立療養所長島愛生園：歴史館



歴史回廊



日本一のだがし売場

・第2回モニターツアー 実施日：2025年7月12日(土)

対象：岡山大学の生徒/留学生/教師 人数：25名 対応言語：英語

国籍：アメリカ/フランス/オランダ/ポーランド/グアテマラ/ミャンマー/中国/台湾/日本

### ◇実施目的

本バスツアーが学習旅行の商材として参加者の心に響く内容となっているか、また学びと楽しさの両立が可能であることを検証することを目的として実施した。検証にあたっては、留学生のみならず日本人の生徒も対象に含め、多様な立場からの評価を得ることで、幅広い層への適応可能性を確認するために行った。あわせて、通訳ガイドが同行した場合の進行方法やガイド内容の質について検証するとともに、全体のスケジュール管理および内容に対する満足度の向上につながる運営手法を確認した。さらに、参加人数が多い場合を想定し、円滑な案内や対応が可能かどうかについても併せて検証を行った。

- ・バスツアーの全行程4K/テレビ用のカメラで撮影
- ・各グループのアンケートを収集
- ・長島愛生園での感想
- ・SNS 発信のための素材取得

### ◇報告・成果

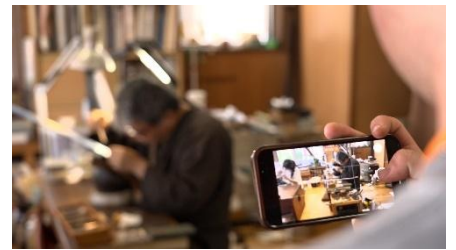
第1回および第2回モニターツアーのアンケート結果を集計したところ、各訪問先における参加者満足度は、「能楽堂」が90.5%、「刀剣博物館（試し斬り体験）」が96.8%、「長島愛生園」が93.7%、「日本一のだがし売場」が96.8%となり、全体平均は94.5%と非常に高い評価が得られた。あわせて、参加人数が多い場合においても大幅な行程変更は発生せず、通訳対応を含めた運営面においても言語理解度の向上が確認された。一方で、課題として、多言語表記の不足が挙げられた。各施設において英語をはじめとする外国語表記が十分に整備されていない箇所が見受けられ、情報理解に差が生じる可能性があることが明らかとなった。今後は、表示の多言語化や補足資料の整備など、理解促進に向けた改善策を検討する必要がある。



集合場所：躍進



能楽堂ホール tenjin9



備前長船刀剣博物館



試し斬り体験



国立療養所長島愛生園：歴史館



日本一のだがし売場

・第3回モニターツアー 実施日：2025年8月25日(月)  
対象：実際の訪日観光客（台湾） 人数：9名 対応言語：英語/台湾語

#### ◇実施目的

実際の訪日観光客にバスツアーを体験してもらうことで、ツアー内容が受け入れられるものであるか、また十分に楽しめるコンテンツとなっているかを検証することを目的とした。あわせて、これまでのモニターツアーにおいて課題として挙げられていた言語表記の問題を踏まえ、台湾からの参加者を対象に、内容理解をより深めてもらうため台湾語による音声ガイドを導入した。さらに、移動時間を含めたツアー全体の満足度向上を図るため、バス車内においても楽しめるコンテンツとして、「宇野バス」「備前長船刀剣博物館」「慈眼院」「国立療養所長島愛生園」「日本一のだがし売場」に関する映像を台湾語で制作・活用し、各訪問先への理解促進と期待感を持ってもらえるコンテンツの作成をした。

#### ◇報告・成果

本件については、実際にアンケート調査を実施したわけではないが、当日は非常に満足した様子で一日を終えられたものと思われた。対象者はこれまで岡山を訪れた経験はなかったが、台湾にもハンセン病療養所が存在すること、また日本の刀剣文化に強い関心を持っていたこと、加えて親日的であることから、本訪問に対して高い満足感を示していた。

また、台湾から岡山への直行便が就航している点も重要な要素となっており、今後、観光客を通じて台湾の旅行代理店を紹介してもらえる見込みとなっている。ツアーの内容を確定次第、交渉する予定である。これまで課題であった昼食場所については、第1回では長島にある「さざなみハウス」において受け入れ対応が困難であったほか、第2回では岡山名物の弁当について量が不足すると感じる参加者が見受けられた。これらを踏まえ、第3回ではIC一本松展望園内のレストランにしたところ、様々なメニューの中から選択が可能で、かつ量も多くなり満足度は高い結果となった。



・第4回モニターツアー 実施日：2025年10月30日(木)  
対象：インフルエンサー&同伴者 9名 対応：英語/日本語  
国籍：フィリピン/インド/イギリス/タイ/日本

#### ◇実施目的

国内のみでの情報発信には限界があることから、集客および海外展開を目的としたSNSプロモーション支援サービス「PEPPER Likes」を活用した。6名のインフルエンサーに依頼し、本バスツアーの内容を撮影のうえ、InstagramやTikTokなどのSNSコンテンツとして投稿を実施した。また、ツアー専用のSNSアカウントを新たに開設しており、本格的な実施が決定次第、当該アカウントを通じてインフルエンサーたちの投稿も掲載する。

## ◇報告・成果

現在までにインフルエンサーが SNS に投稿したコンテンツについては、下記 URL にて一覧を確認可能である。各投稿では本バスツアーの魅力や体験内容が視覚的に分かりやすく発信されており、国内外の潜在的な参加者に対する認知向上および関心喚起に寄与している。

JAPAN RETREAT

**Drmikfromjapan** (藤戸 美紀)

JAPAN WELLNESS TRAVEL

1 : <https://www.japanwellnesstravel.com/p/48d419d1-0e0a-4110-8483-91e21fd04c22>

2 : <https://www.japanwellnesstravel.com/p/c8456729-6375-4982-ad85-52b4e2d52c89>

**INOSHI AKIRA**

Tik Tok

<https://vt.tiktok.com/ZSfXuUBLC/>

<https://vt.tiktok.com/ZSfXu2A7F/>

Instagram

<https://www.instagram.com/p/DReR7Tfj6UN/?igsh=MWQweDM2cmVtcWQOZA==>

**withathenaofficial** (Athena)

Instagram

<https://www.instagram.com/p/DRpAaaIAenY/> ※URL 変動あり

**Laurenrosewatson** (Lauren Watoson)

Instagram

1 : <https://www.instagram.com/p/DRep3x8gfgK/> ※URL 変動あり

2 : [https://www.instagram.com/p/DRikp\\_-gXCe/](https://www.instagram.com/p/DRikp_-gXCe/) ※URL 変動あり

動画データ所持

**Anavlog**

YouTube

<https://www.youtube.com/watch?v=UbmNczFKLb4>



・第5回モニターツアー 実施日：2025年12月11日(木)  
対象：岡山外語学院の留学生 人数：14名 対応言語：日本語  
国籍：ミャンマー/中国内モンゴル/ベトナム/スペイン/フィリピン/タイ/アメリカ  
ロシア/モルドバ/フランス

・第6回モニターツアー 実施日：2025年12月18日(木)  
対象：岡山外語学院の留学生/旅行代理店 日本旅行(東京) サンコウトラベル (広島)  
人数：16名 対応言語：英語/日本語  
国籍：ベトナム/インドネシア/中国内モンゴル/タイ/ベルギー/ミャンマー/ロシア  
フィリピン/アメリカ/カナダ

#### ◇実施目的

第5回のモニターツアーでは日本在住で進学先や就業先が既に決定しており、日本語が流暢な留学生を対象に、本ツアー内容を日本語で理解した場合の受け止め方や、外国人の視点からの評価を検証することを目的として実施。また、第6回の留学生向けによるモニターツアーの実施では、難易度の高い日本語の理解が困難である参加者が多いことを踏まえ、日本語によるコンダクターの説明後に、通訳ガイドが英語で補足説明を行う運営方法を試行した。あわせて、毎週木曜日開催を想定し、2週間連続で実施した場合の運営対応の可否および必要な体制や課題を把握するための検証も行った。今回はそれぞれ10カ国の留学生が参加したことから、ツアー内容への理解をより深めるため、専用パンフレットを作成し、また、SNSでの活用を想定し、縦型動画コンテンツに対応した撮影も実施した。※第1・2回の撮影はYouTubeやプロモーション映像作成のため横型のみ。

訪日観光向けの旅行代理店2社(日本旅行、サンコウトラベル)のツアー参加。(第6回)

#### ◇報告・成果

これまでの実施回と同様に、参加者はツアー内容に対して高い満足度を示している様子が確認された。また、日本語および英語以外のパンフレットも用意し、視覚的にも理解しやすい環境を整えたことで、ツアー内容への理解が一層深まったと考えられる。2週間連続でツアーを実施したことによる運営上の大きな支障や課題は確認されなかった。

今回のモニターツアーにおいては、紙面等によるアンケート調査は実施せず、SNS投稿開始後に各投稿のコメント欄を通じて参加者の感想を収集する予定である。加えて、後日ツアー内容に関するインタビューを実施し、その内容についてもSNS等で発信する計画としている。

また、訪日観光向けの旅行代理店2社(日本旅行、サンコウトラベル)に本ツアーを実際に体験いただいた。今後、ツアーの本格運用が決定次第、当該2社と商品販売に関する協議および交渉を行う予定である。

#### その他

7月12日(土)・7月29日(火)

・第2回モニターツアー/プロモーション用の映像の撮影

#### ◇実施報告

SNSでの拡散およびテレビ放送、各旅行会社向けプロモーション映像の制作を目的として、4K対応とテレビ放送用カメラを使用し撮影を実施した。撮影は夏季の晴天日を選定して行い、

青空や緑が際立つ高品質な映像を収録した。なお、撮影した動画素材については、写真やチラシ等の広告媒体としての二次利用も可能である。

・10月21日（火）【長島愛生園自治会長「中尾伸治さん」のインタビューの撮影】

◇実施報告

OKAYAMA BUS TOUR においては、参加者から「入所者の話を直接聞きたい」という意見が最も多く寄せられている。一方で、長島在住の入所者の平均年齢は約 89 歳と高齢であり、定期的に講話を実施することが困難な状況にある。このため、ハンセン病の語り部としても活動されている中尾会長へのインタビューを実施した。本映像は、「人権の島・長島」の歴史や理念を後世に伝えるとともに、世界文化遺産登録を見据え、英語字幕を付した映像として活用する予定であり、現在編集作業を進めている。

・10月29日（水）【OKAYAMA BUS TOUR のロゴ作成】

◇実施報告

本ツアーの SNS アカウント、公式ホームページ、チラシ等の各種広報媒体を制作するにあたり、ツアーの象徴となるロゴを作成した。本ロゴは第 4 回モニターツアー以降に使用しており、参加者から好評を得ている。



中尾伸治会長のインタビュー



SNS アカウント写真用



チラシ・公式ホームページ用



SNS 用 (第 6 回)



(第 6 回)



(第 5 回)



(第 5 回)

合計 参加者人数：83 名 21 の国と地域

## ◇令和7年度地域づくり支援事業 <成果・効果>

実施団体：

本ツアーは、今後の世界文化遺産登録に向けた取り組みを進める上で、海外からの視点や多様な価値観、意見を直接得る貴重な機会となった点において、目的に沿った効果を確認できた。

また、長島における学びに加え、「日本刀の聖地」とされる長船での見学および試し斬り体験、日本の伝統文化に触れる能楽堂での舞台体験、岡山名物であるホルモンうどんやデミかつ井の食体験、さらには瀬戸内市で日本の文化を体感できる「日本一のだがし売場」の見学など、各訪問地において参加者はそれぞれの関心に応じて楽しみながら学ぶ様子が見られた。これら多面的な体験が、ツアー全体の満足度約95%という高評価につながったものと考えられる。

さらに、モニターツアー実施を通じて抽出された課題については、次回実施に向けて改善に取り組むことができた点も成果の一つである。具体的には、英語に加え、台湾語、フランス語、スペイン語など複数言語に対応したパンフレットの配布により参加者の理解度向上を図るとともに、映像コンテンツにおける言語対応についても一定の改善を行うことができた。

本モニターツアーを通じて、訪日観光客向け旅行会社および一般層への情報発信に活用できる、「写真」「映像データ」「参加者の感想コメント」、「体験時の反応」や「評価」などの記録を多数取得することができた。これらの成果を活かし、来年度のはじめには開始できるよう引き続き準備を進め、事業の充実および発展に尽力していく。

担当課：

様々な国籍の方を対象としたモニターツアーを実施し、実施毎に改善に取り組んだことでビジネスモデル確立に向けたツアーの造成が図られた。自治会長のインタビュー撮影を実施し、当事者からのメッセージを得られていることは、ハンセン病の歴史を伝えるうえで大きな財産になっている。

## <課題・今後の方向性>

(課題)

実施団体：

2025年11月にオープンした「でんしょう愛生館」は、日本語および英語に対応しており、主要施設における日本語・英語表記については本格的な運用に向けた準備が整いつつある。一方で、英語以外の言語対応については、今後さらなる検討が必要である。

特に、音声ガイドを活用した多言語対応の必要性や、日本語の標識・解説文について、訪日外国人にも理解しやすい表現へどのように変換するかといった点について、訪日観光客のためにも話し合う必要がある。

また、本事業を円滑に事業化していくうえで重要な課題の一つが、バス会社の選定である。訪日外国人観光客を主なターゲットとすることから、利用者の動向や当日の状況に応じて、より柔軟なスケジュール対応が可能な運行体制を構築する必要がある。

さらに、本ツアーは訪日外国人観光客に限らず、学習旅行の題材としても高い可能性を有している。そのため、海外および国内の学生にも受け入れられる内容となるよう、教育的観点を踏まえたプログラム構成や情報提供の方法についても検討を進めていくことが求められる。

担当課：

バス事業者の選定についてはバスツアー実施の上で重要な要素であるので、ツアーの催行見込

みや収益性も含め検討していただきたい。インバウンド対象だけでなく、学習旅行としての需要も新たに見込まれたこともあり、ツアーの改良には常に取り組んでいただきたい。

#### (今後の方向性)

実施団体：

言語表記に関する課題の整理およびバス会社の選定等の準備を完了した後、まずは公式ホームページにおいて本ツアーの販売を RSK 山陽放送が窓口として開始する予定である。あわせて、訪日外国人観光客向けならびに国内外の学習旅行向けの企画提案を旅行代理店に対して行う。

また、情報発信の強化を目的として、SNS (Instagram・Facebook・YouTube) を活用し、ツアー内容や実施状況等に関する情報を定期的に発信していく。

特に訪日観光客および学習旅行向けには、地域資源や教育的要素を活かした内容を訴求し、国際交流および地域理解の促進に寄与するツアーとして展開していく。

担当課：

学習旅行として県内大学や専門学校等への留学生、県内企業で働く外国人等を対象にすることで個人旅行の訪日観光客のみをターゲットにするよりも、ツアー催行見込みもたてやすくビジネスとしての自立に繋がりやすいのではないかと。来岡した外国人への地域理解の促進につながると思われるので展開されることを期待する。

# Demonstration Project in April - May



## OKAYAMA BUS TOUR

*Unforgettable Memories~*



**RSK Sanyo Broadcasting Company**  
Contact 080 2899 9646 Overseas Representative  
[oomori@ml.rsk.co.jp](mailto:oomori@ml.rsk.co.jp)

**Date Option** (If you're interested, please contact me by email or phone regarding the schedule.)

① 24th-27th in April ② 8th-11th in May ③ 15th-18th in May ④ 22th-25th in May ⑤ 29th May- 1st June

# 1. RSK Broadcasting Company



**Meeting Point**  
**Ceramic relief "Yakushin"**  
 Yaku-shin (the throb for tomorrow's life) is the name of an art exhibition themed around Taro Okamoto's sculpture, located in front of the RSK Sanyo Broadcasting headquarters. If you're unable to find the location on the day of the bus tour, please feel free to call me on my mobile (080 2899 9646).



**Traditional Culture in Japan**  
**"Noh Theatre" Tenjin9**  
 Noh theater is a stage for performing Noh, which is registered as a UNESCO Intangible Cultural Heritage. Once you enter the broadcasting station, the modern building gives way to a Noh theater, a rare and sacred place where even Japanese people seldom step onto the stage. Please take some stunning photos there.

# 2. Bizen Osafune Japanese Sword Museum

**Here, the legacy, skill, and soul of the sword are alive!**  
 This museum located in Osafune Town, which flourished as a famous Japanese sword production area since the Kamakura era (around 1274~). Visitors cannot only see a rare collection of Bizen swords along with others, but also observe the sword-making process carried out by master swordsmiths in the facility.



**A chance to experience being a "SAMURAI"**  
 Masaru Kanzaki (Shojitsuken Rikata Ichiryu) is going to teach authentic swordsmanship with training at "Jigenin" Temple, which honors the spirits of the Bizen Osafune swordsmiths. To make sure beginners feel comfortable, we use safe imitation swords during training. You will have the opportunity to touch upon Japan's Bushido.



# 3. Human Rights Island, Nagashima



**Human Rights Island Nagashima Aiming to become a UNESCO World Cultural Heritage**  
 In 1930, Nagashima became Japan's first national leprosy sanatorium island, where patients were forcibly isolated. Visiting Nagashima Aiseien allows you to learn about its historical background, the suffering of patients, and their strong will to overcome it. It is not just a tourist spot, but a place with a profound social message.



**Japanese Lunch & Historical Heritage Tour**  
 Savour a traditional Japanese lunch while taking in a panoramic view of the Seto Inland Sea from the windows. Then, we will provide a detailed explanation of the historical structures built around 100 years ago on Nagashima island, such as the isolation pier, disinfecting bath, confinement rooms, and ossuary, which are remnants of a time when the human rights of patients were disregarded.

# 4. The Largest Dagashi shop in Japan

**Most popular souvenir among inbound tourists: Dagashi**  
 Currently, the popularity of Japanese Candies (Dagashi) is rapidly rising overseas, and a 'Dagashi Boom' is sweeping the world. Dagashi are cheap and come in a wide variety. There are about 5,000 different products, including Dagashi and toys. Please bring cash if you would like to buy for souvenir because the shop is "Cash Only"



**OKAYAMA BUS TOUR schedule**

- ① 8:00 RSK Broadcasting Company & Noh Theatre (40min)  
 ↓ (approx 50min)
- ② 9:30 Bizen Osafune Japanese vuseum & Jigein (2H)  
 ↓ (approx 40min)
- ③ 12:30 Human Rights Island, Nagashima  
 SAZANAMI house (Lunch)& Guide Tour (2H 30min)  
 ↓ (approx 30min)
- ④ 16:00 The Largest Dagashi Shop in Japan (1H)  
 ↓ (approx 1H)
- ④ 18:00 RSK Sanyo Broadcasting Company (Arrival)

**EVERYTHING IS Free** Round Trip & Japanese Lunch (English Guide)



**Meeting Point**  
 RSK Sanyo Broadcasting Company  
 Address: 9-24 Tenjincho Kitaku Okayama City  
 Email: oomori@m1.rsk.co.jp  
 Contact: 080 2899 9646 (Yuta Oomori)

**Check Point**

- Please wear comfortable clothes that are easy to move in.
- Please note that souvenirs are at your own expense.
- Only for participants comfortable with being on TV/SNS.
- Please complete the survey and help share on your social media.